

施策番号	1501		
施策名	地域の福祉ニーズの把握		
概要	地域福祉のさらなる推進を図るため、高齢者、障害者、児童の各福祉分野のネットワークの強化を図るとともに、福祉事務所の相談・支援機能を強化し、福祉サービスの適切な運用を進める。		
担当局・部室	保健福祉局・生活福祉部	共管局・部室	
上位政策	15 地域福祉		
施策に関する主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	24年度	25年度	26年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト	
1 区地域福祉推進委員会の活動回数(件)	a	a	41	32	39	82.1%	c	1.00	
2 福祉相談システムの利用件数(件)	a	a	4,550	5,421	4,550	119.1%	a	0.50	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	26年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 社会的に弱い立場にある高齢者や障害のあるひとが、地域ぐるみで見守られている。	18	128	219	86	50	501	c	
	3.6%	25.5%	43.7%	17.2%	10.0%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
市民生活実感調査総合評価							c	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている						
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	b	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 各区の地域福祉推進委員会や福祉事務所の職員等それぞれの専門性のある委員・職員の活動等を客観指標として挙げており、一般的な市民の実感より、より福祉を必要とする方を対象とする客観指標を重視する。						25年度	B
(原因分析) 【客観指標】 ●区地域福祉推進委員会の活動回数については、25年度は審議案件自体が少なかったことにより、活動回数が減少し、a→c評価と悪化した。しかしながら、1回当たりの参加者数は増加しており(㉔56人→㉕63人)、安定した活動が行われている。 ●福祉相談システムの利用件数については、多様な福祉サービスの情報を提供できるよう相談システムの内容の充実を図り、利用が大幅に増えていることから、3年連続a評価と高い評価で安定している。 【市民の実感】 高齢者や障害者等への地域福祉の充実度について、地域福祉の取組に対する関心と理解が広がっていないことから、どちらとも言えないという回答が最も多く、昨年度に引き続きc評価となった。						24年度	B

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		26年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		25年度決算額	26年度予算額		
1	サービスアセスメント事業	1,040	1,596	良い	保健福祉局
2	地域福祉推進指針事業	15,514	15,504	かなり良い	保健福祉局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- 各区地域福祉推進委員会については、区域の特性を活かした独自の展開を探り、新たな試みを推進していくとともに、京都市社会福祉審議会地域福祉専門分科会との連携や協力により、更なる活性化を図る。
- 福祉相談システムは、多様な市民相談内容に対し、的確な情報提供に資することができるよう、内容の充実を努めていく。
- 社会的弱者に対する地域ぐるみでの見守りについては、区地域福祉推進委員会などの取組を推進するとともに、市民への周知啓発に努める。

施策名	1501	地域の福祉ニーズの把握				
指標名	区地域福祉推進委員会の活動回数（件）					
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175			
1 指標の説明						
地域住民, 社会福祉協議会, 民生委員・児童委員, 社会福祉施設職員, ボランティア, NPO法人等から構成される区地域福祉推進委員会の活動回数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
支援を必要とする人への地域福祉サービスの充実度を示す指標			算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	41	32	9件減	39	過去3年間の平均値	82.1%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		根拠
数値						
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上～100%未満 c：80%以上～90%未満 d：70%以上～80%未満 e：70%未満		当該指標については民間部門の寄与度が比較的高いことから、過去3年間の数値を基に、平均値以上をaとし、10%ごとに基準を設定した。 平成22年度：36件 平成23年度：41件 平成24年度：41件		24	25	26
				a	a	c
指標名 福祉相談システムの利用件数（件）						
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175			
1 指標の説明						
本市の構築した福祉事務所職員向けの福祉相談システムへのアクセス数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
各福祉分野を超えた相談内容に応じた、地域福祉サービスの充実度を示す指標			算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	4,550	5,421	871件増	4,550	過去最高値	119.1%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		根拠
数値						
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満		当該指標については相談内容に拠る所が多いことから、過去の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：4,550件（平成24年度） 平均値：2,781件 最低値：1,957件（平成21年度）		24	25	26
				a	a	a